

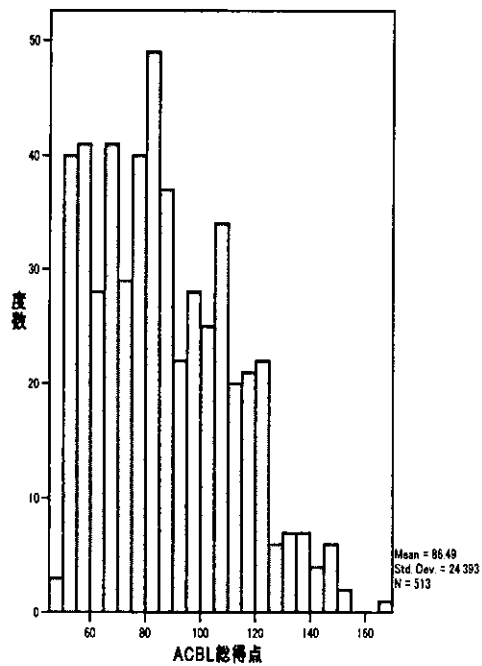


図 3-1 施設虐待群ヒストグラム(総得点)

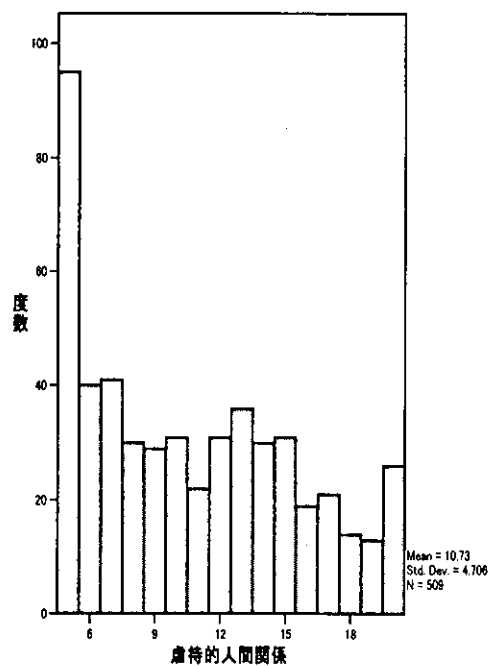


図 3-2 施設虐待群ヒストグラム(虐待的人間関係)

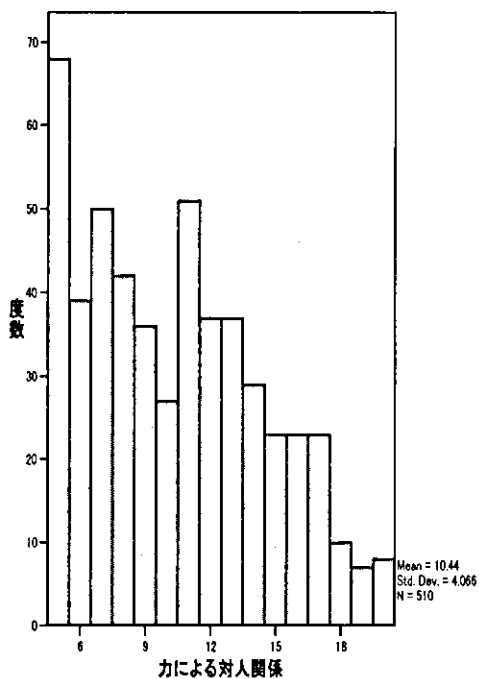


図 3-3 施設虐待群ヒストグラム(力による対人関係)

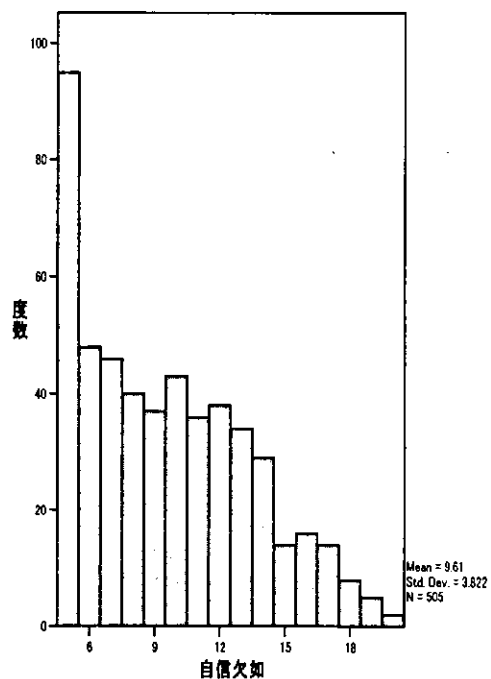


図 3-4 施設虐待群ヒストグラム(自信の欠如)

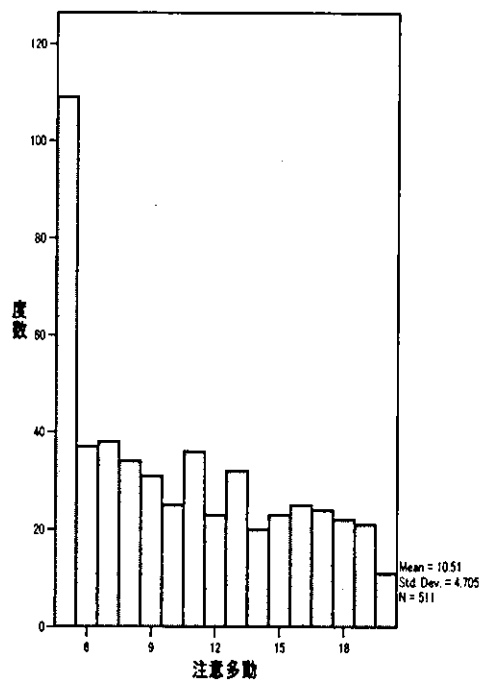


図 3-5 施設虐待群ヒストグラム(注意/多動)

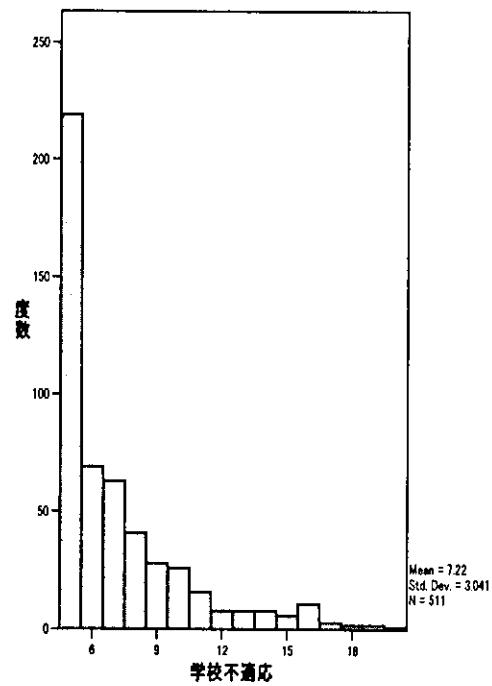


図 3-6 施設虐待群ヒストグラム(学校不適応)

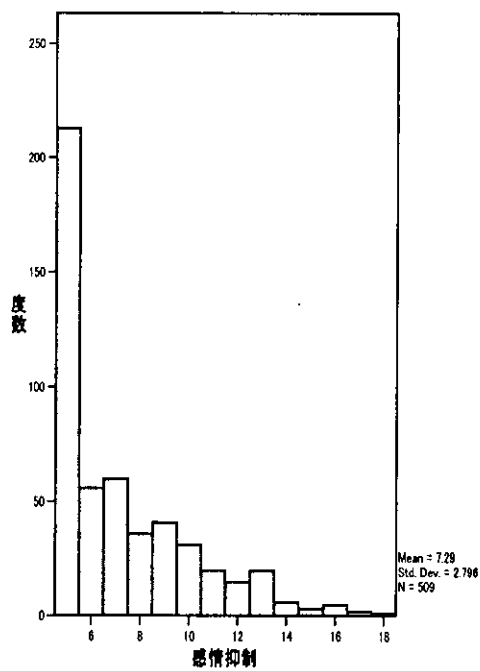


図 3-7 施設虐待群ヒストグラム(感情抑制/抑圧)

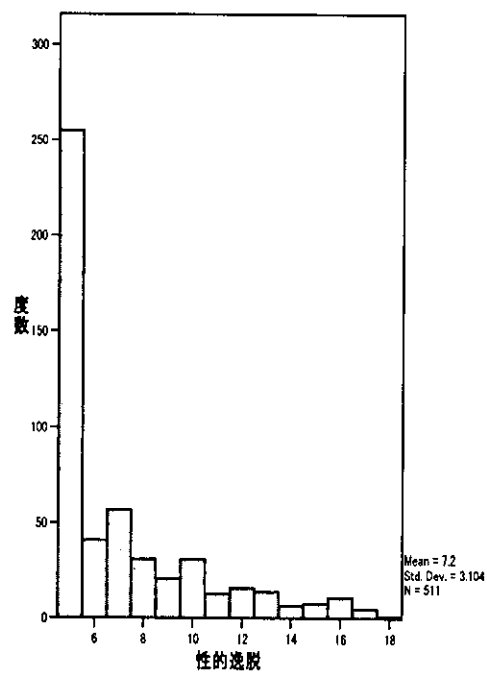


図 3-8 施設虐待群ヒストグラム(性的逸脱)

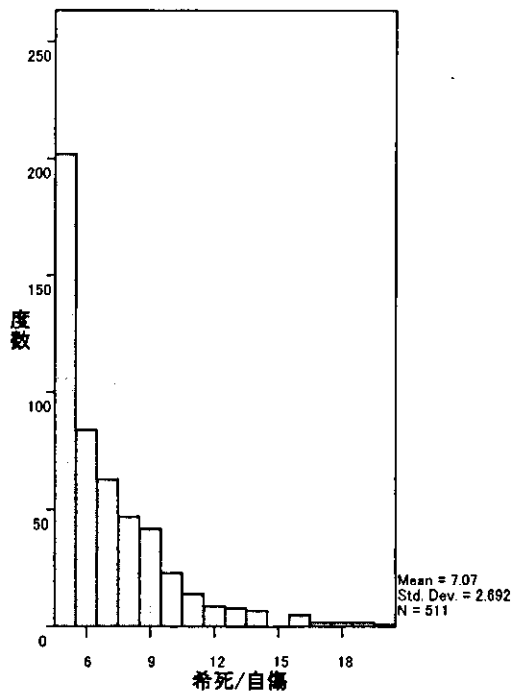


図 3-9 施設虐待群ヒストグラム(希死/自傷)

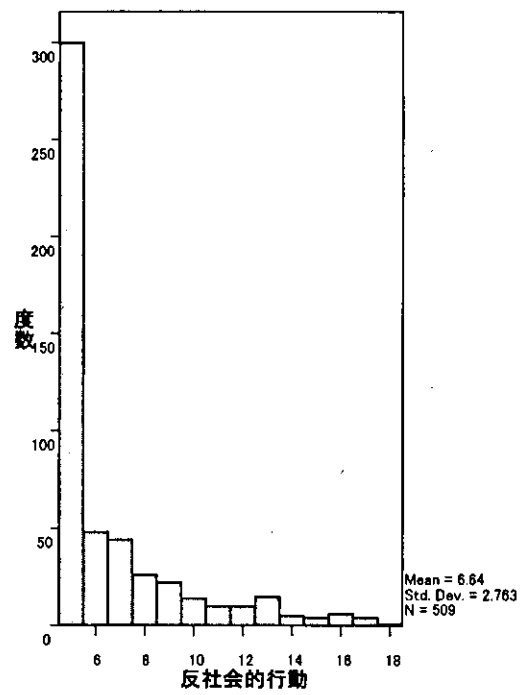


図 3-10 施設虐待群ヒストグラム(反社会的行動)

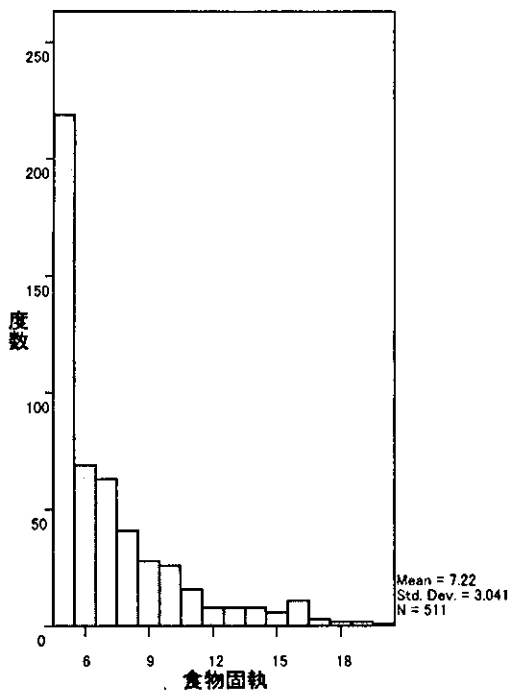


図 3-11 施設虐待群ヒストグラム(食物固執)

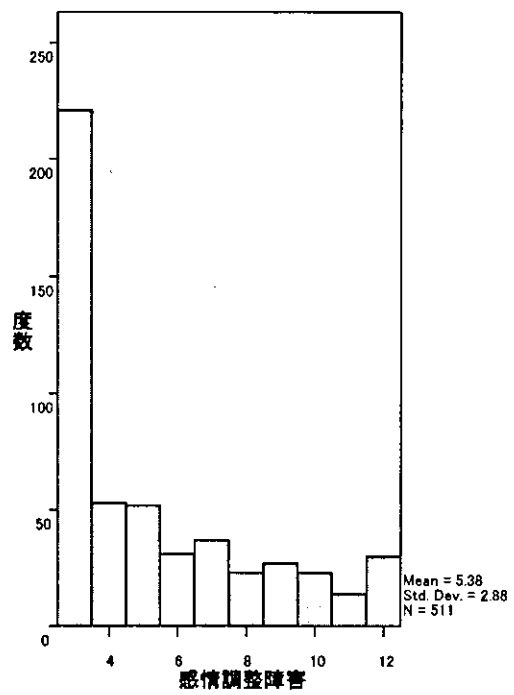


図 3-12 施設虐待群ヒストグラム(感情調整障害)

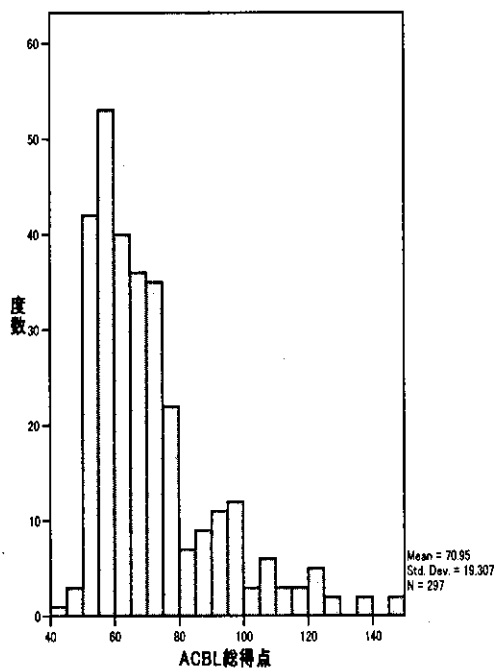


図 3-13 施設非虐待群ヒストグラム(総得点)

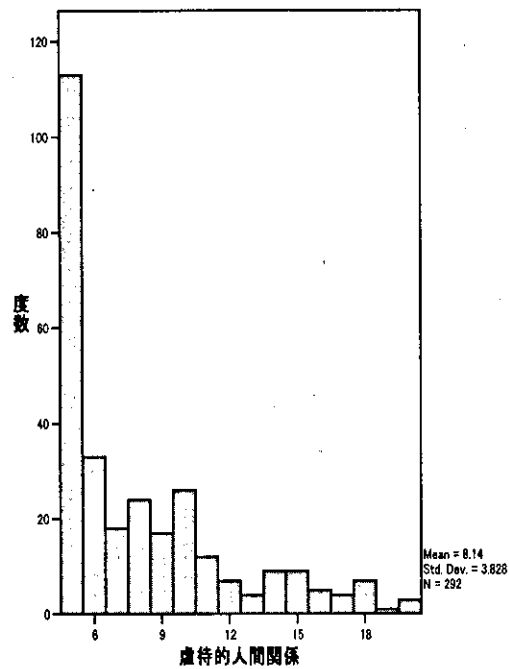


図 3-14 施設非虐待群ヒストグラム(虐待の人間関係)

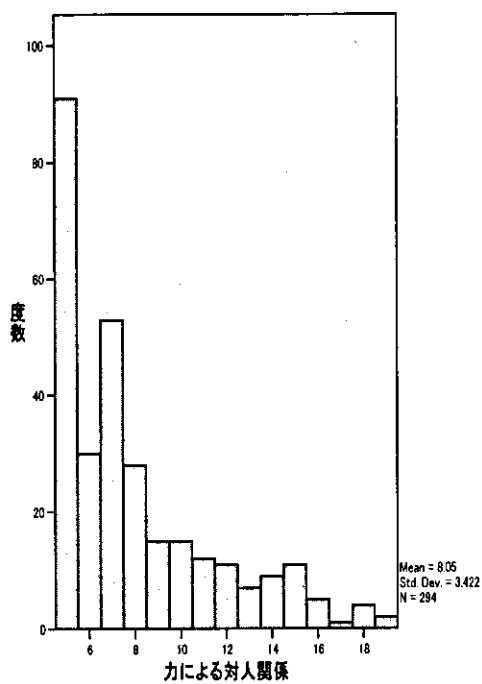


図 3-15 施設非虐待群ヒストグラム(力による対人関係)

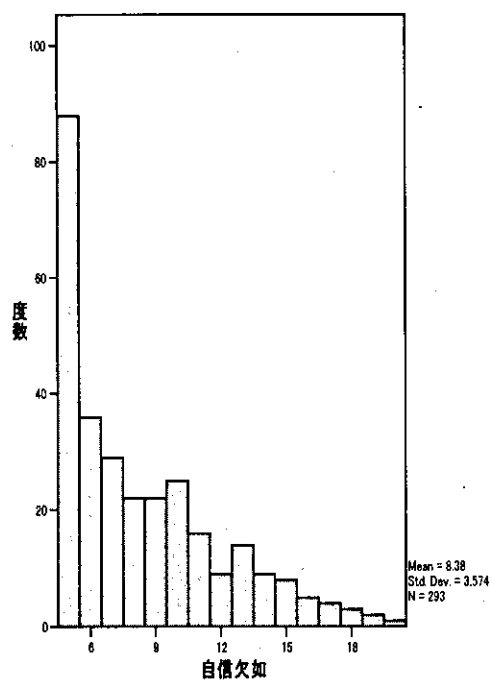


図 3-16 施設非虐待群ヒストグラム(自信の欠如)

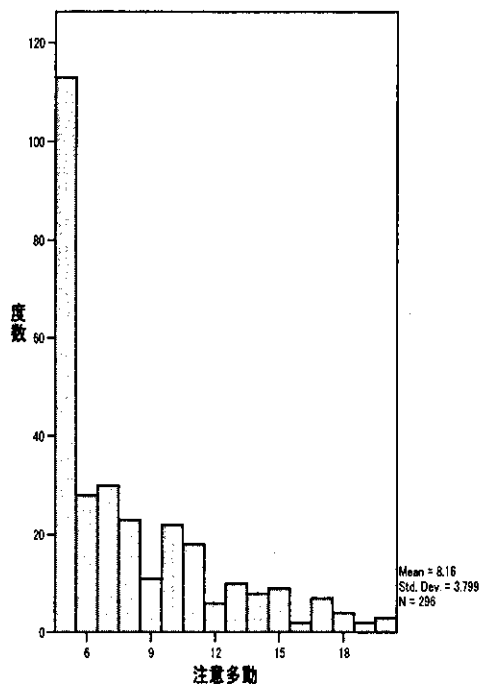


図 3-17 施設非虐待群ヒストグラム(注意/多動)

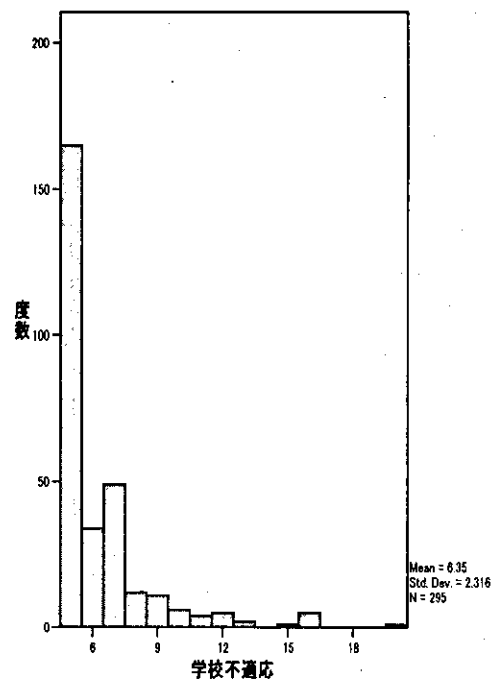


図 3-18 施設非虐待群ヒストグラム(学校不適応)

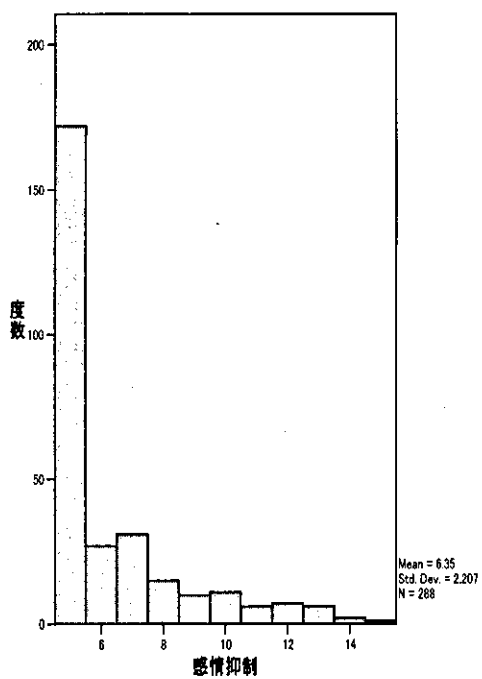


図 3-19 施設非虐待群ヒストグラム(感情抑制/抑圧)

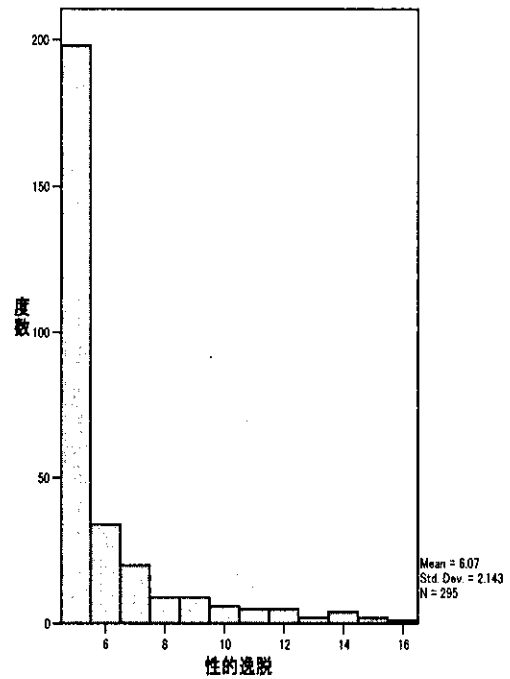


図 3-20 施設非虐待群ヒストグラム(性的逸脱)

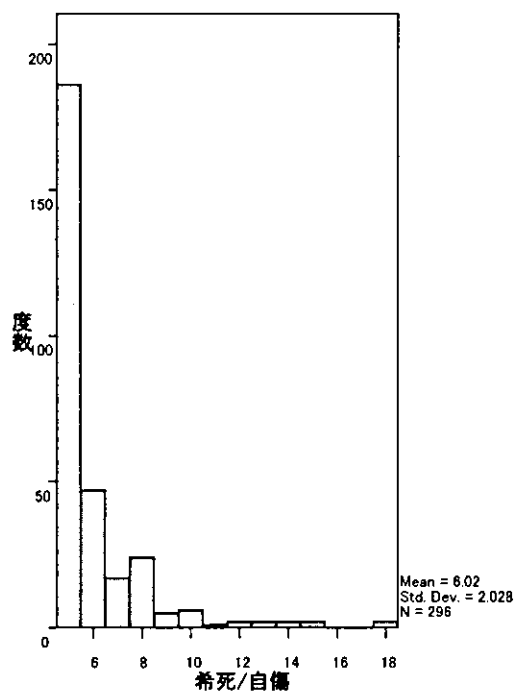


図 3-21 施設非虐待群ヒストグラム(希死/自傷)

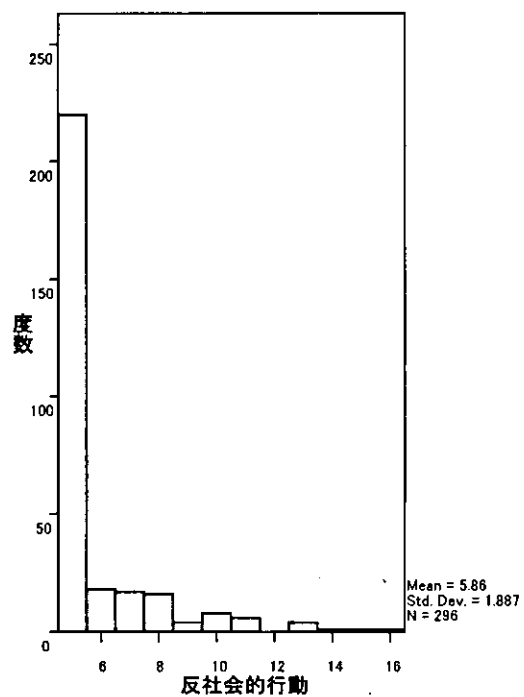


図 3-22 施設非虐待群ヒストグラム(反社会的行動)

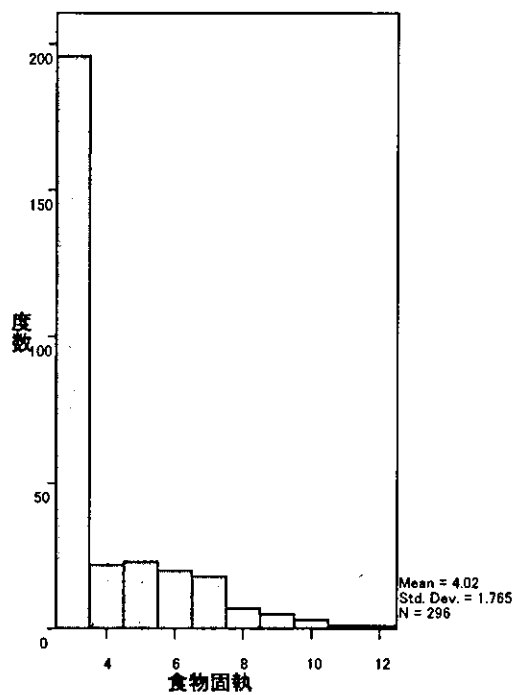


図 3-23 施設非虐待群ヒストグラム(食物固執)

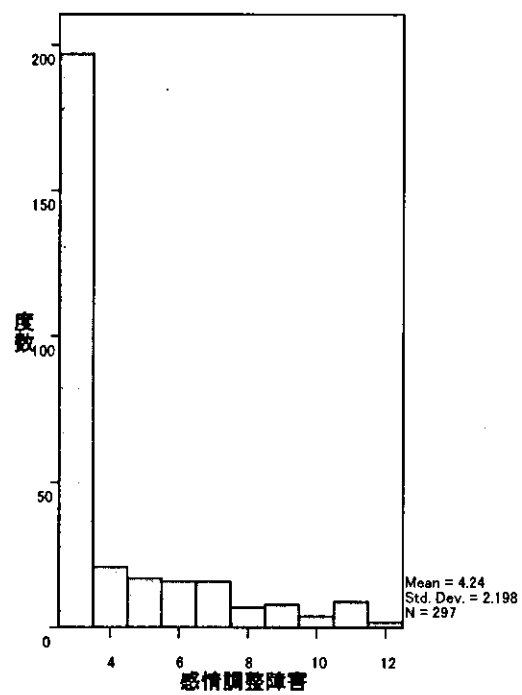


図 3-24 施設非虐待群ヒストグラム(感情調整障害)

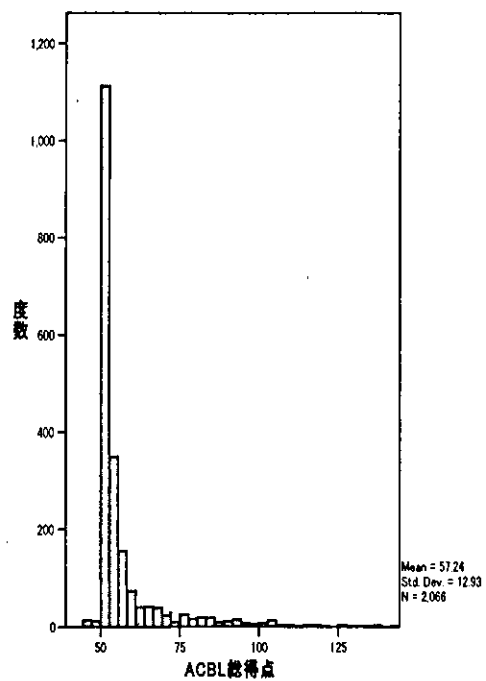


図 3-25 一般群ヒストグラム(総得点)

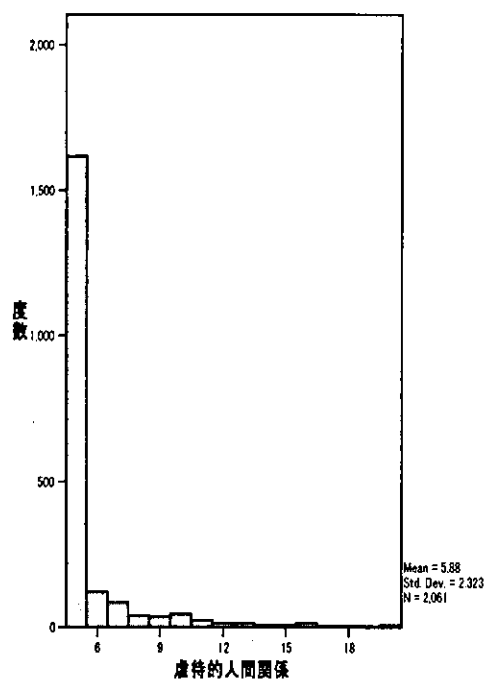


図 3-26 一般群ヒストグラム(虐待の人間関係)

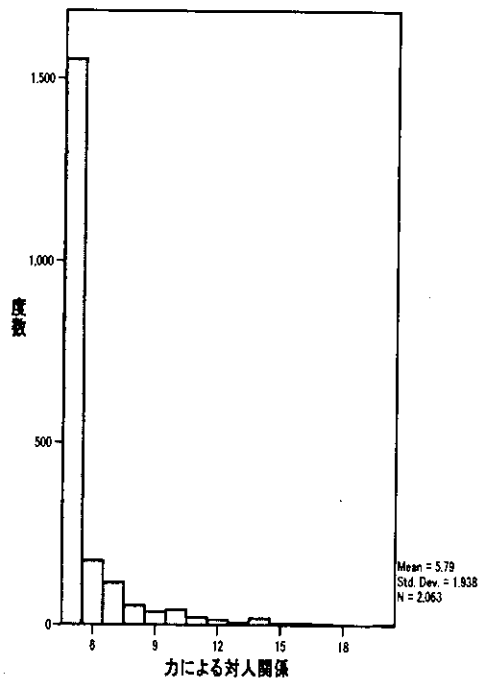


図 3-27 一般群ヒストグラム(力による対人関係)

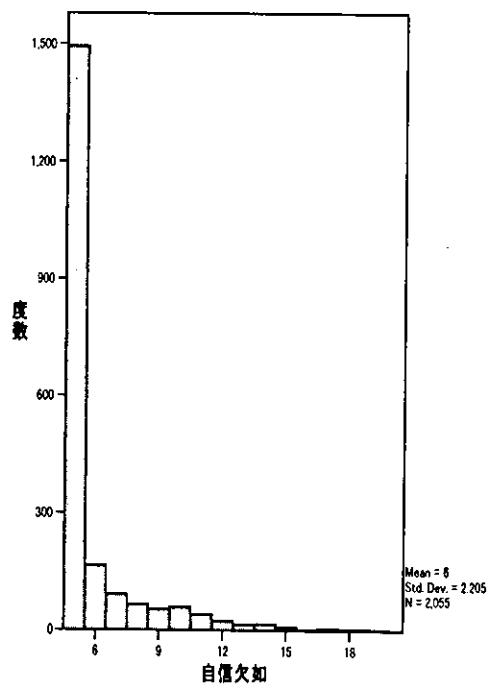


図 3-28 一般群ヒストグラム(自信の欠如)

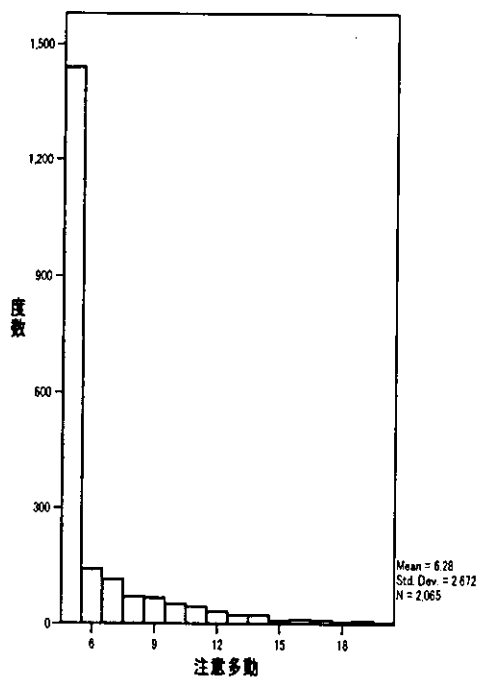


図 3-29 一般群ヒストグラム(注意/多動)

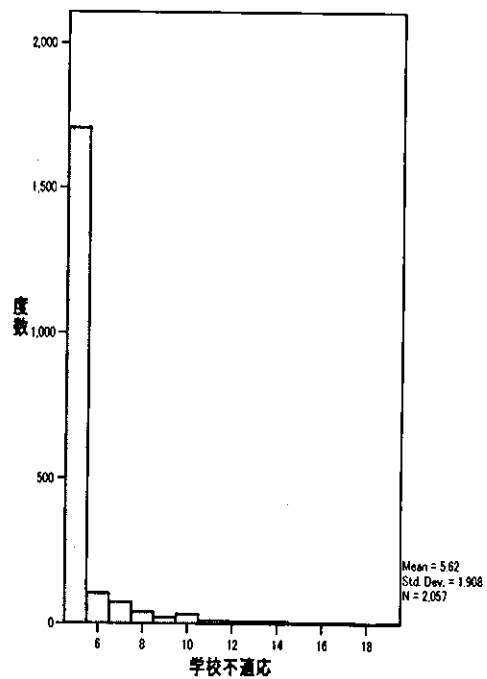


図 3-30 一般群ヒストグラム(学校不適応)

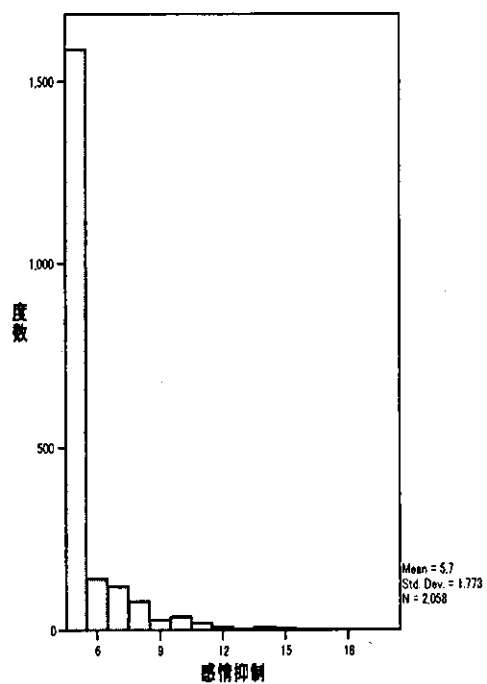


図 3-31 一般群ヒストグラム(感情抑制/抑圧)

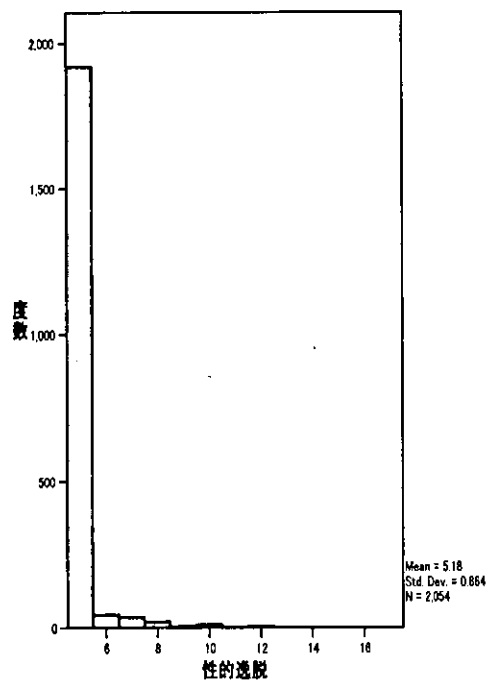


図 3-32 一般群ヒストグラム(性的逸脱)

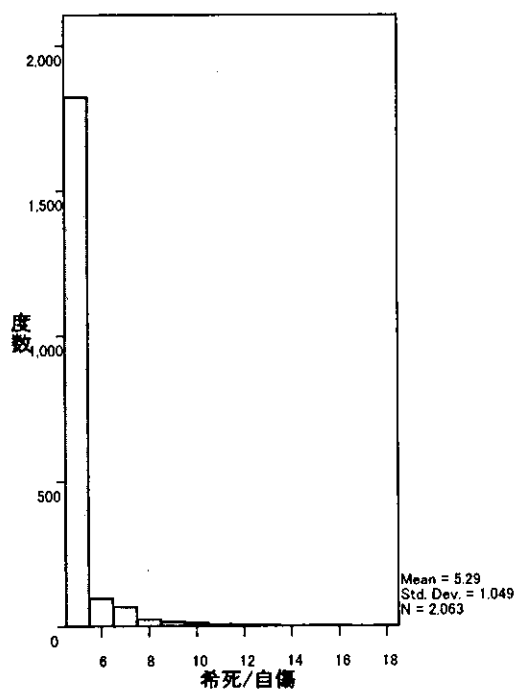


図 3-33 一般群ヒストグラム(希死/自傷)

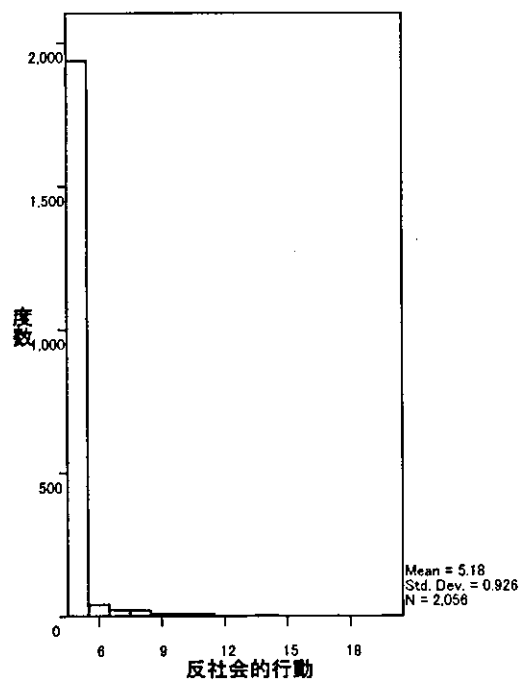


図 3-34 一般群ヒストグラム(反社会的行動)

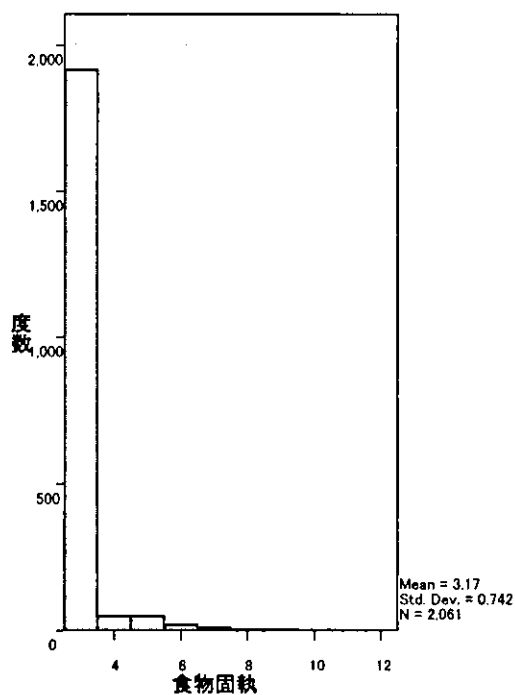


図 3-35 一般群ヒストグラム(食物固執)

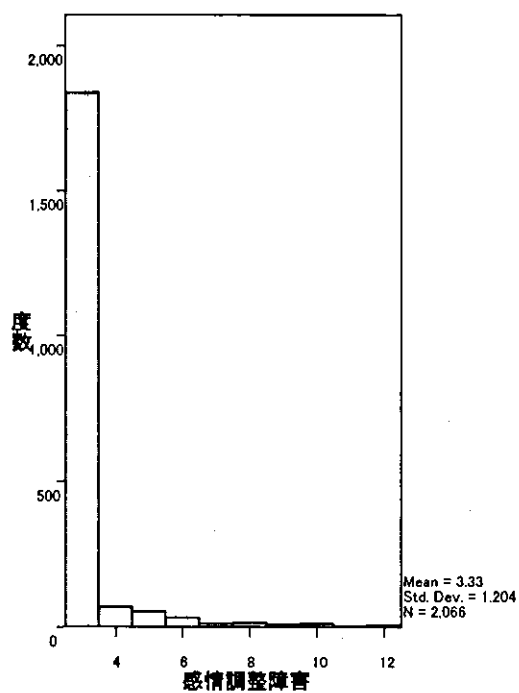


図 3-36 一般群ヒストグラム(感情調整障害)

表 3-6 各群の ACBL-R 得点の平均と標準偏差および一要因分散分析結果

	施設虐待群		施設非虐待群		一般群		分散分析結果	多重比較 (Tukey 法)
虐待的人間関係	10.73	(4.71)	8.14	(3.83)	5.88	(2.32)	F(2,2859)=539.00**	施設>施設非虐待>一般
力による								
対人関係	10.44	(4.07)	8.05	(3.42)	5.79	(1.94)	F(2,2864)=679.42**	施設>施設非虐待>一般
自信の欠如	9.61	(3.82)	8.38	(3.57)	6.00	(2.21)	F(2,2850)=405.97**	施設>施設非虐待>一般
注意/多動	10.51	(4.71)	8.16	(3.80)	6.28	(2.67)	F(2,2869)=359.87**	施設>施設非虐待>一般
学校不適応	7.22	(3.04)	6.35	(2.32)	5.63	(1.91)	F(2,2860)=112.50**	施設>施設非虐待>一般
感情抑制	7.29	(2.80)	6.35	(2.21)	5.70	(1.77)	F(2,2852)=127.10**	施設>施設非虐待>一般
性的逸脱	7.20	(3.10)	6.07	(2.14)	5.18	(0.86)	F(2,2857)=319.20**	施設>施設非虐待>一般
希死/自傷	7.07	(2.69)	6.02	(2.03)	5.29	(1.05)	F(2,2867)=266.45**	施設>施設非虐待>一般
反社会的行動	6.64	(2.76)	5.86	(1.89)	5.18	(0.93)	F(2,2858)=195.36**	施設>施設非虐待>一般
食物への執着	4.98	(2.54)	4.02	(1.77)	3.17	(0.74)	F(2,2865)=377.63**	施設>施設非虐待>一般
感情調整障害	5.38	(2.88)	4.24	(2.20)	3.33	(1.20)	F(2,2871)=297.00**	施設>施設非虐待>一般

**p<.01

表 3-7 ACBL-R の各尺度得点と CBCL 得点の相関係数

	ACBL-R 総得点	第 1 因子	第 2 因子	第 3 因子	第 4 因子	第 5 因子	第 6 因子	第 7 因子	第 8 因子	第 9 因子	第 10 因子
CBCL 得点	.859**	.815**	.624**	.750**	.500**	.440**	.538**	.640**	.530**	.562**	.709**

**p<.01

表 3-8 虐待の重複による ACBL 下位尺度の比較

	非虐待	単独虐待	2 種重複	3 種重複	4 種重複	5 種重複	分散分析 結果	多重比較 (Tukey 法)
虐待的 人間関係 力による 対人関係 自信の欠 如 注意/多動 学校 不適応 感情抑制/ 抑圧 性的逸脱 希死/自傷 反社会的 行為 食物固執 感情調整 障害	5.51 (1.59) 5.47 (1.34) 5.57 (1.60) 5.72 (1.84) 5.21 (0.82) 5.45 (1.29) 5.09 (0.55) 5.12 (0.58) 5.07 (0.54) 3.09 (0.54) 3.18 (0.85)	6.72 (2.99) 6.44 (2.40) 6.97 (2.70) 7.07 (2.95) 5.93 (1.97) 5.94 (1.96) 5.33 (1.07) 5.45 (1.30) 5.32 (1.11) 3.30 (0.92) 3.53 (1.49)	8.26 (3.87) 8.07 (3.44) 8.44 (3.73) 8.89 (4.33) 6.63 (2.60) 6.61 (2.66) 5.87 (1.85) 5.90 (1.67) 5.70 (1.54) 4.00 (1.84) 4.32 (2.24)	9.37 (4.53) 9.30 (3.84) 9.01 (3.75) 9.39 (4.50) 7.06 (3.00) 7.12 (2.78) 6.41 (0.53) 6.54 (2.34) 6.00 (2.17) 4.414 (2.16) 4.78 (2.67)	10.92 (4.68) 10.43 (4.09) 9.72 (3.87) 10.62 (4.37) 7.94 (3.79) 7.38 (2.77) 6.62 (2.59) 7.05 (2.48) 6.84 (2.90) 5.01 (2.69) 5.43 (2.90)	12.57 (4.35) 11.64 (3.81) 10.33 (3.86) 11.97 (4.94) 9.02 (3.88) 8.05 (2.83) 9.90 (3.99) 7.80 (2.72) 8.31 (3.82) 5.31 (2.37) 6.44 (3.10)	F(5,2473) =225.22** F(5,2478)= 267.96** F(5,2468)= 183.89** F(5,2482)= 184.47** F(5,2475)= 126.09** F(5,2464)= 74.28** F(5,2475)= 173.68** F(5,2480)= 131.00** F(5,2476)= 114.63** F(5,2479) =127.47** F(5,2484) =125.897**	非<単<2<3<4<5 非<単<2<3<4<5 非<単<2,3<5 2<4 非<単<2,3<4<5 非<単<2,3<4<5 非<単<2<3,4,5 3<5 非<単<2<3,4<5 非<単<2<3<4<5 非<単<2,3<4<5 非<単<2<3<4,5 非<単<2<3<4<5

**p<.01

図3-37 虐待の重複とACBL-R得点

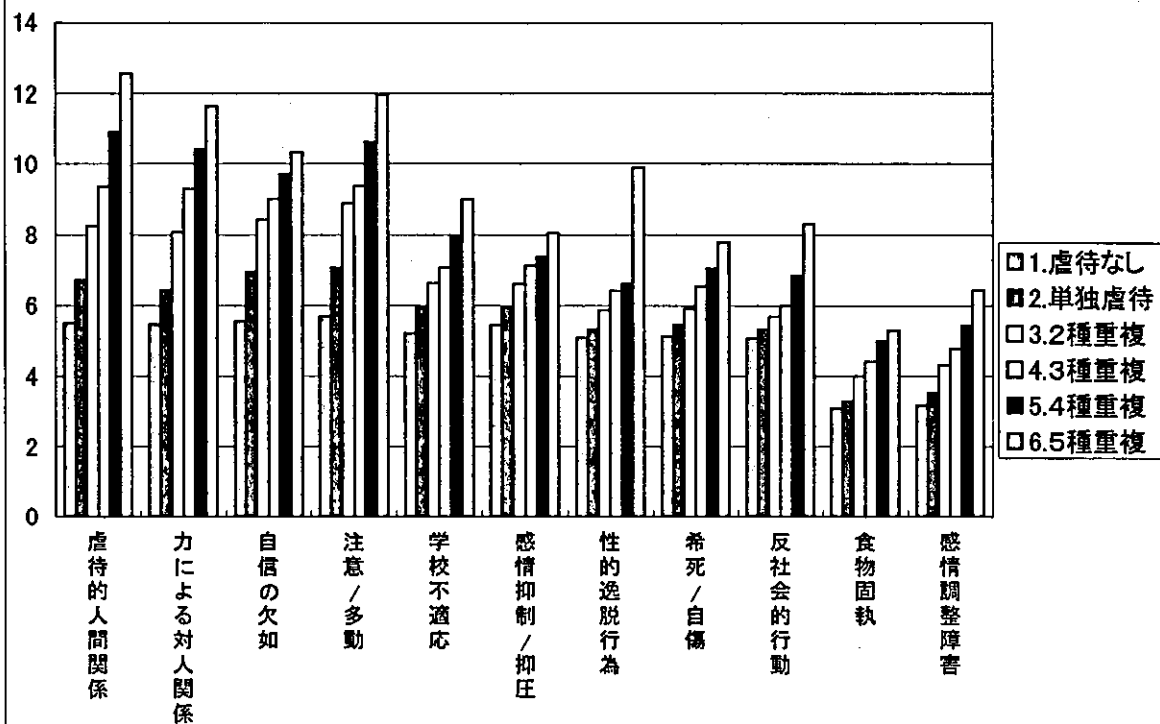


表 3-9 ACBL-R 尺度得点と年齢の相関係数

	虐待的 人間関係	力による 対人関係	自信の欠如	注意/多動	学校不適応	感情抑制/抑圧
年齢	0.132**	0.161**	0.171**	-0.020	0.238**	0.141**

	性的逸脱	希死/自傷	反社会的行動	食物固執	感情調整障害	総得点
年齢	0.090**	0.125**	0.174**	0.043*	0.015	0.152**

*p<.05, **p<.01

表 3-10 性別による ACBL-R 得点の平均と標準偏差の比較

	虐待的 人間関係	力による 対人関係	自信の欠如	注意/多動	学校不適応	感情抑制/抑 圧
平均値	7.04(3.63)	6.91(3.22)	6.94(3.12)	7.30(3.69)	6.00(2.28)	6.08(2.17)
男	7.42(3.88)	7.27(3.47)	7.19(3.24)	8.12(4.18)	6.06(2.26)	6.19(2.28)
女	6.74(3.38)	6.63(2.97)	6.74(3.03)	6.52(2.96)	5.96(2.32)	6.01(2.09)
t検定	t(2802)=4.97	t(2806)=4.94	t(2792)=5.20	t(2812)=11.68	T(2793)=1.21	t(2793)=2.06
結果	男>女**	男>女**	男>女**	男>女**	n.s.	男>女*

	性的逸脱	希死/自傷	反社会的行動	食物固執	感情調整障害	総得点
平均値	5.65(1.85)	5.69(1.71)	5.53(1.66)	3.61(1.58)	3.81(1.92)	64.27(20.06)
男	5.65(1.82)	5.79(1.85)	5.68(1.94)	3.72(1.71)	4.13(2.23)	66.92(21.44)
女	5.70(1.94)	5.62(1.60)	5.39(1.31)	3.53(1.49)	3.53(1.55)	62.11(18.56)
t検定	t(2771)=-0.66	t(2810)=2.69	t(2802)=4.59	t(2809)=3.20	t(2814)=8.25	t(2816)=6.36
結果	n.s.	男>女**	男>女**	男>女**	男>女**	男>女**

**p<.01

表 3-11 ACBL-R 下位尺度の平均点と分布

	施設虐待群	一般群
総得点	258	1919
度数		
平均値(SD)	95.55(26.64)	55.89(10.15)
最小値-最大値	51-169	51-135
虐待的人間関係	276	1970
度数		
平均値(SD)	11.97(4.93)	5.73(2.06)
最小値-最大値	5-20	5-20
力による対人関係	274	1972
度数		
平均値(SD)	11.32(4.29)	5.64(1.66)
最小値-最大値	5-20	5-20
自信の欠如	275	1967
度数		
平均値(SD)	10.60(4.18)	5.83(1.94)
最小値-最大値	5-20	5-20
注意/多動	278	1974
度数		
平均値(SD)	11.40(4.91)	6.09(2.37)
最小値-最大値	5-20	5-20
学校不適応	276	1966
度数		
平均値(SD)	7.99(3.56)	5.45(1.50)
最小値-最大値	5-20	5-19
感情抑制/抑圧	273	1968
度数		
平均値(SD)	7.77(2.92)	5.58(1.54)
最小値-最大値	5-16	5-20
性的逸脱	277	1963
度数		
平均値(SD)	7.73(3.47)	5.11(0.60)
最小値-最大値	5-18	5-12
希死/自傷	277	1972
度数		
平均値(SD)	7.77(3.16)	5.21(0.85)
最小値-最大値	5-20	5-16

	度数	277	1965
反社会的行動	平均値(SD)	7.32(3.19)	5.09(0.55)
	最小値-最大値	5-18	5-13
	度数	279	1970
食物への執着	平均値(SD)	5.35(2.76)	3.12(0.60)
	最小値-最大値	3-12	3-11
	度数	278	1975
感情調整障害	平均値(SD)	6.21(3.18)	3.26(1.04)
	最小値-最大値	3-12	3-12

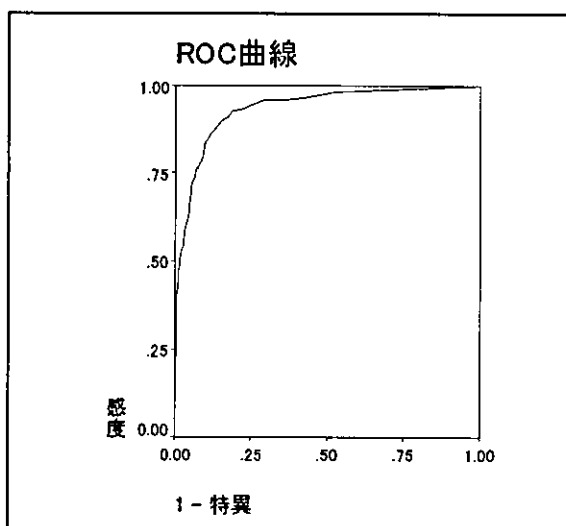


図 3-38 ROC 曲線 ACBL-R 総得点

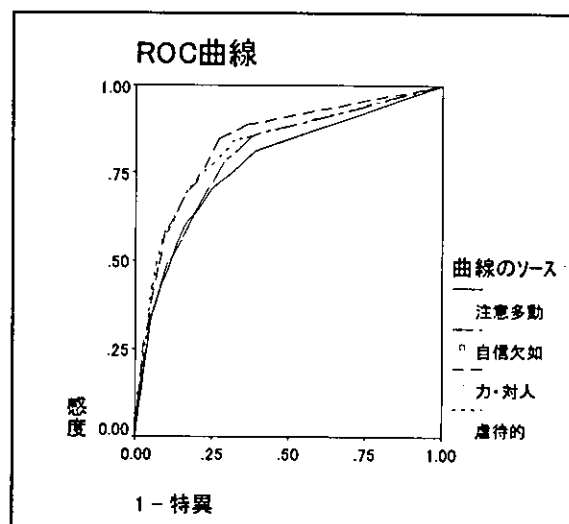


図 3-39 ROC 曲線 ACBL-R 下位因子 1

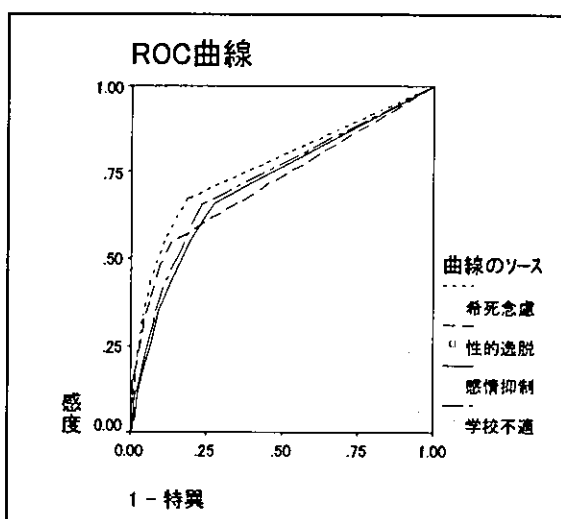


図 3-40 ROC 曲線 ACBL-R 下位因子 2

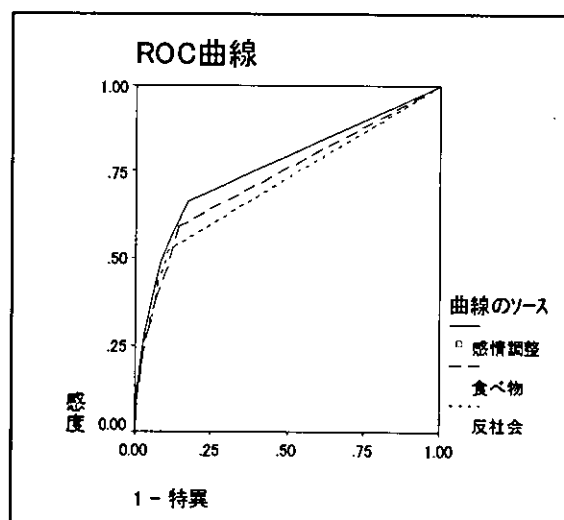


図 3-41 ROC 曲線 ACBL-R 下位因子 3

表 3-12 曲面下の面積

	面積	標準誤差	有意確率%
総得点	0.94	0.01	0.00
虐待的人間関係	0.87	0.01	0.00
力による対人関係	0.90	0.01	0.00
自信の欠如	0.86	0.01	0.00
注意/多動	0.83	0.02	0.00
学校不適応	0.77	0.02	0.00
感情抑制/抑圧	0.76	0.02	0.00
性的逸脱行動	0.76	0.02	0.00
希死/自傷	0.80	0.02	0.00
反社会的行動	0.74	0.02	0.00
食物固執	0.78	0.02	0.00
感情調整の障害	0.80	0.02	0.00

表 3-13 ACBL-R 各得点のカットオフ値

	カットオフ値	感度(%)	特異度(%)
ACBL-R 総得点	60.5	89.1	99.9
虐待的人間関係	5.5	84.3	99.8
力による対人関係	5.5	88.9	99.8
自信の欠如	5.5	85.4	99.8
注意/多動	5.5	81.2	99.7
学校不適応	5.5	66.3	99.9
感情抑制/抑圧	5.5	65.9	99.8
性的逸脱行動	5.5	54.4	100.0
希死/自傷	5.5	67.3	99.9
反社会的行動	5.5	51.5	100.0
食物固執	3.5	58.8	99.9
感情調整障害	3.5	65.8	99.9

表 4-1 クラスタ分析の結果

	第 1 クラス	第 2 クラス	第 3 クラス	第 4 クラス	第 5 クラス	第 6 クラス
ネグレクト	2.34	-0.37	0.87	2.41	1.45	1.34
身体的虐待	0.04	-0.27	0.38	1.98	3.80	1.47
DV の目撃	0.14	-0.33	2.78	2.75	1.02	0.45
性的虐待	-0.08	-0.17	0.04	3.96	0.02	6.87

図 4-1 AEI-R のクラスタ分析

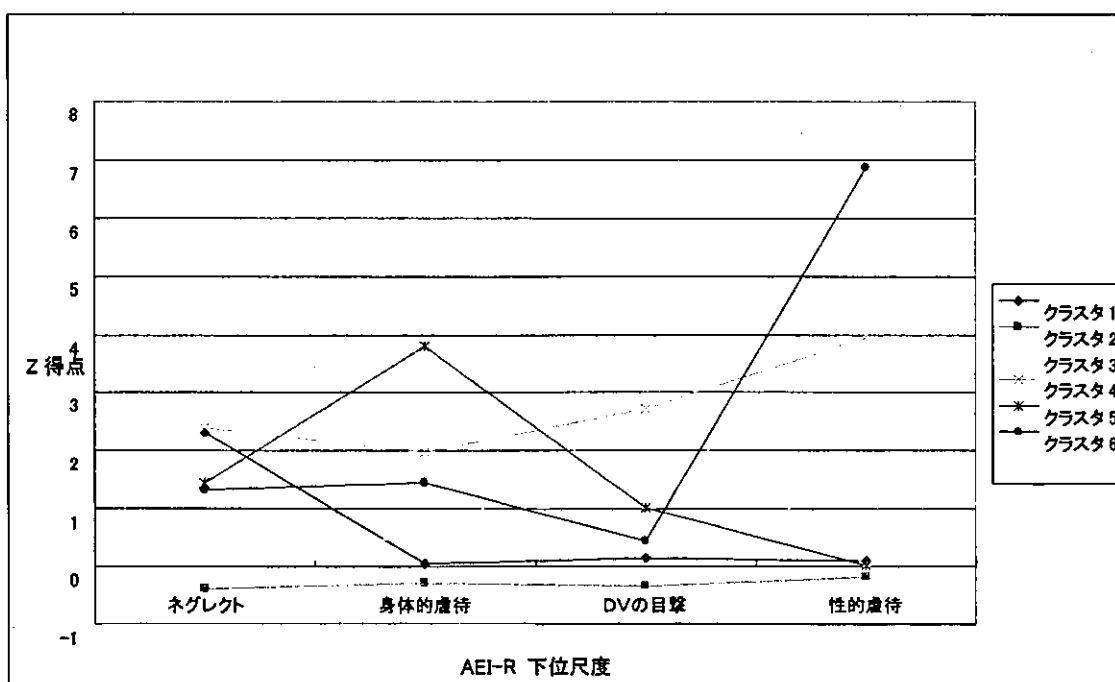


表 4-2 各クラスターの AEI-R 下位尺度の分散分析

	ネグレクト 群 N=148	低虐待群 N=2078	DV の 目撃群 N=128	重複虐待群 N=28	身体的 虐待群 N=100	性的虐待群 N=19	分散分析結果	多重比較 (Tukey 法)
ネグレクト	25.39 (5.78)	10.58 (1.38)	17.34 (5.82)	25.75 (8.05)	20.52 (7.95)	19.90 (6.36)	F(5,2495) =1086.16**	低<DV<身体,性<ネグ,重複
身体的虐待	6.74 (1.33)	6.08 (0.42)	7.37 (1.93)	10.54 (3.74)	14.14 (2.58)	9.53 (3.45)	F(5,2495) =1469.47**	ネグ<低<DV<性<重複<身体
DV の目撃	7.19 (1.79)	6.10 (0.47)	13.23 (2.47)	13.14 (2.89)	9.20 (3.46)	7.90 (2.33)	F(5,2495) =1246.91**	低<ネグ<身体<DV,重複 低<性<DV
心理的虐待	13.44 (3.86)	5.71 (2.04)	11.66 (4.83)	15.25 (4.09)	16.00 (3.68)	15.05 (3.98)	F(5,2485) =736.25**	低<DV<ネグ<重複,身体 低<DV<性
性的虐待	8.24 (0.66)	8.09 (0.17)	8.20 (0.47)	11.46 (1.14)	8.18 (0.52)	13.90 (2.11)	F(5,2495) =1652.73**	低<ネグ,DV,身体<重複<性

**p<.01

表 4-3 AEI-R のクラスターと ACBL-R 尺度得点の分散分析

	ネグレクト群	低虐待群	DV の 目撃群	重複虐待群	身体的 虐待群	性的虐待群	分散分析結果	多重比較 (Tukey 法)
虐待的	10.16 (4.49)	6.11 (2.53)	9.46 (4.43)	12.32 (5.03)	11.39 (4.80)	10.90 (4.28)	F(5,2483) =154.36 **	低<ネグ,DV<身体<重複 低<性
人間関係 力による	9.79 (4.10)	6.01 (2.16)	9.32 (3.65)	11.93 (4.35)	10.73 (4.36)	10.00 (3.69)	F(5,2488) =177.78**	低<ネグ,DV<重複,身体 低<性
自信欠如	9.98 (3.90)	6.17 (2.37)	9.12 (4.02)	11.26 (3.39)	9.29 (3.72)	10.47 (4.39)	F(5,2478) =120.67**	低<DV,身体<重複 低<ネグ,性
注意多動	10.40 (4.64)	6.40 (2.76)	9.31 (4.59)	13.50 (5.04)	10.35 (4.49)	8.90 (4.14)	F(5,2492) =111.58 **	低<DV<ネグ,身体,性<重 複
学校 不適応	7.97 (3.72)	5.52 (1.50)	7.11 (3.03)	9.50 (4.05)	7.44 (3.33)	9.00 (4.32)	F(5,2484) =96.60**	低<DV<ネグ<重複 低<DV,身体<性
感情抑制	7.58 (3.17)	5.71 (1.71)	6.73 (2.35)	8.15 (3.02)	7.59 (2.99)	6.72 (2.63)	F(5,2474) =51.65 **	低<DV<ネグ,重複,身体
性的逸脱	6.48 (2.36)	5.24 (0.98)	6.43 (2.40)	10.96 (4.13)	6.60 (2.71)	10.68 (4.32)	F(5,2485) =183.57**	低<ネグ,DV,身体<重複, 性
希死/自傷	6.85 (2.26)	5.30 (1.05)	6.56 (2.54)	7.82 (2.68)	6.89 (2.19)	7.79 (3.14)	F(5,2490) =98.08**	低<ネグ,DV,身体<重複 低<DV<性
反社会的行動	6.48 (2.509)	5.18 (0.826)	6.27 (2.451)	9.11 (4.358)	6.73 (2.863)	8.74 (3.246)	F(5,2486) =123.126**	低<ネグ,DV,身体<重複,性

食物固執	4.73 (2.40)	3.24 (0.92)	4.53 (2.32)	5.96 (2.85)	5.05 (2.26)	4.68 (2.08)	F(5,2489) =109.39**	低<ネグ,DV,身体,性<重複 DV<身体
感情調整障害	5.10 (2.83)	3.40 (1.33)	4.97 (2.67)	6.54 (3.34)	5.65 (2.86)	4.68 (2.61)	F(5,2494) =92.75**	ネグ,DV,性<重複 DV<身体

**p<.01

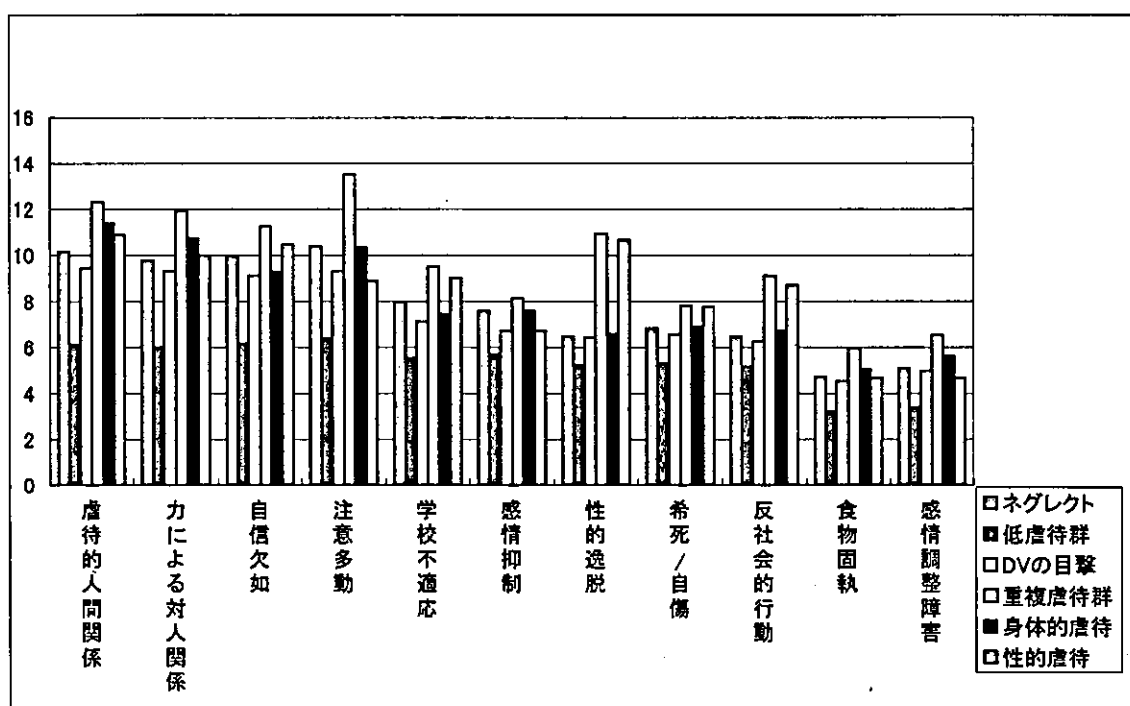


図 4-2 AEI-R のクラスターの各尺度得点の多重比較

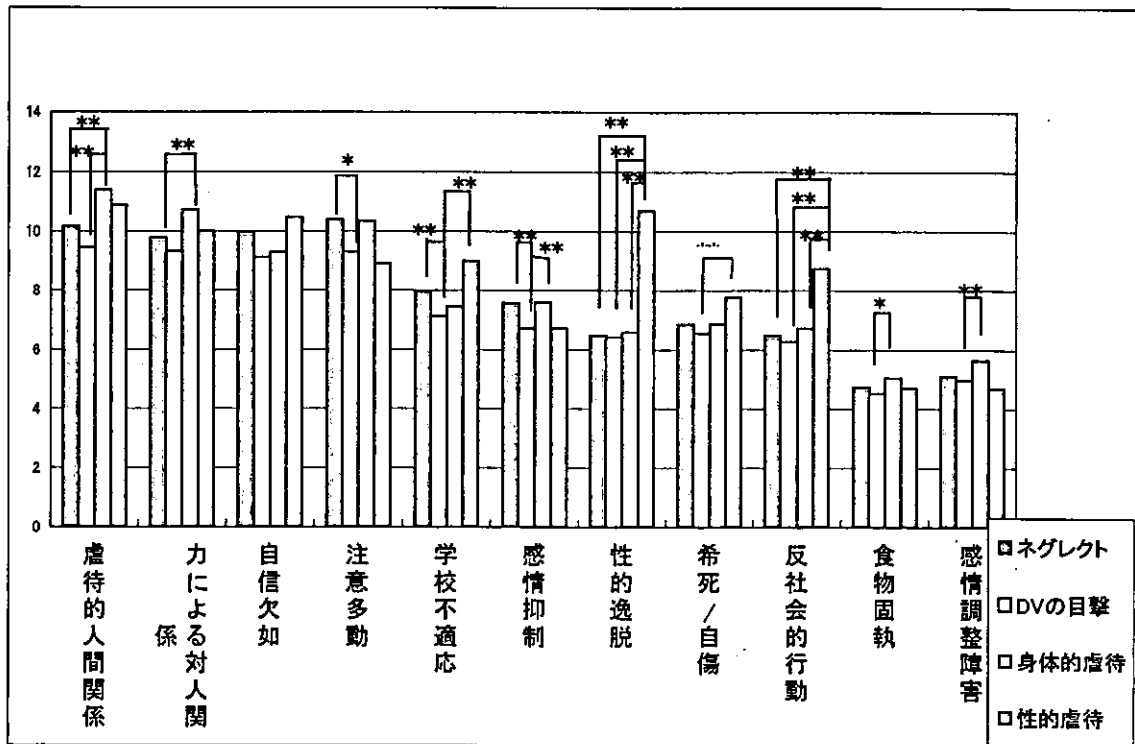


図4-3 低虐待群と重複虐待群を除くクラスターのACBL-R得点の多重比較

表5-1 各群の生活安定度

生活安定度(度数)	虐待群(%)	非虐待群(%)
1	49 (10.0)	62 (21.5)
2	61 (12.4)	74 (25.6)
3	104 (21.2)	72 (24.9)
4	68 (13.9)	26 (9.0)
5	90 (18.4)	17 (5.9)
6	51 (10.4)	10 (3.5)
7	45 (14.5)	13 (4.5)
8	13 (2.70)	7 (2.4)
9	9 (1.80)	8 (2.8)
合計	490 (100.0)	289 (100.0)

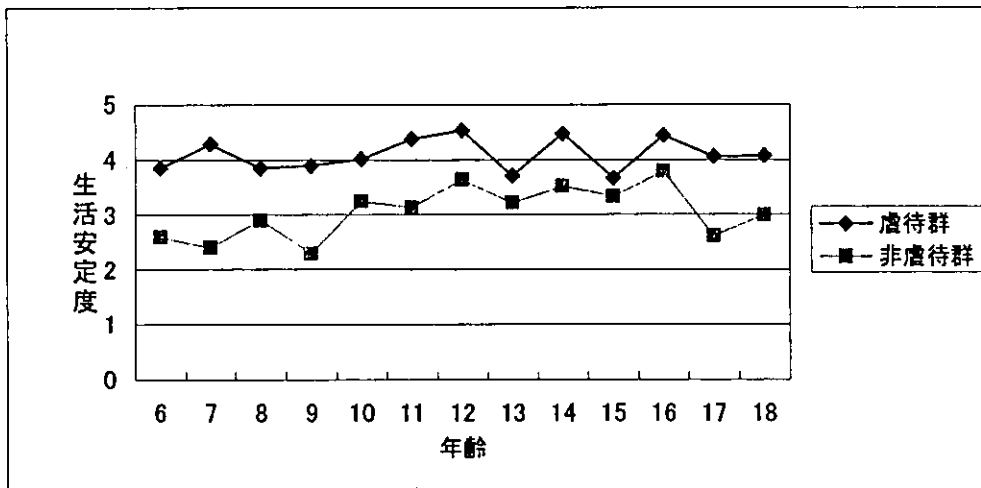


図 5-1 年齢別の生活安定度(平均)

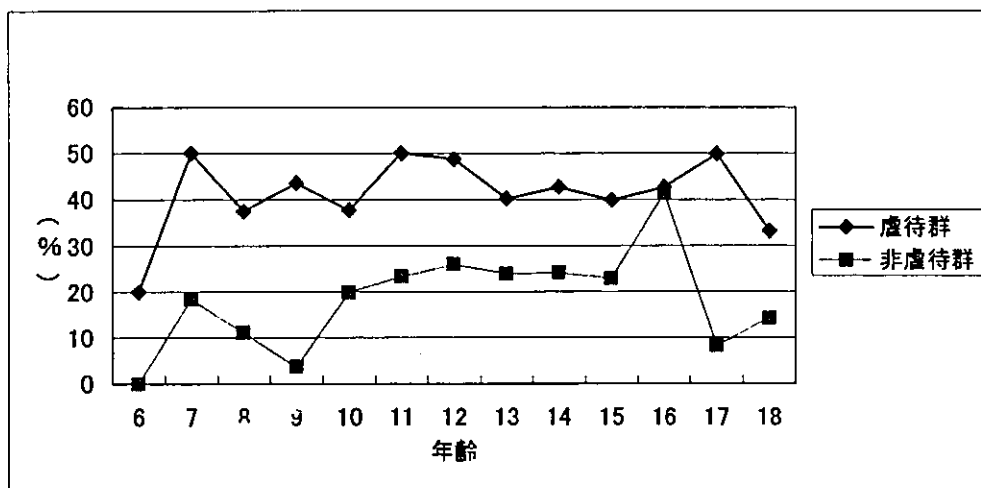


図 5-2 専門家の援助の必要性